

理財局特別情況（第三十六號）



ベルギーのインフレと對策實施狀況

（昭和二十一年十一月十五日
理財局）



ベルギーのインフレと對外實施狀況

目次

| | | |
|-----|--------------|---|
| 一 | 戰後復興の好調とその原因 | 一 |
| (一) | 對外債権の保有 | 一 |
| (二) | 金及び外貨保有 | 三 |
| (三) | 聯合内閣による政策の實施 | 三 |
| 二 | 通貨金融施策 | 四 |
| (一) | 通貨施策 | 四 |
| (二) | 預金の封鎖と一部解除 | 六 |
| (三) | デフレ方針不変 | 七 |
| (四) | 金融統制の勵行 | 八 |

三 財政施策

(一) 序説

増税と國庫収入の増加

(二) 國債の減少

(三) 今後の見透し

(一) 國庫支出縮減の困難

(二) 戦時損害補償問題

(三) 物價債銀安定のための補助金

(四) 社會政策關係支出

(五) 輸出價格引下げの補助金

五 結論

一〇
一〇
一〇
一三
一三
一六
一八
二一
二二
二四

ベルギーのインフレと對策實施狀況

一 戦後復興の好調とその原因

(一) 對外債權の保有

(1) 獨逸の占領から解放されたヨーロッパの諸國の中でベルギーは國內經濟の復興が一番順調に進んでゐる國の一つに屬してゐる。

今日國內産業の生産は戦前の水準にほぼ近い所まで恢復して居り、部門によつては戦前の水準を凌駕するものもある。

物價は平均して、米英あたりにくらべてなほ著しく高いが、極端な騰貴からは免かれてゐる。通貨價

値の低落防止にも成功してゐる。

戦後ベルギー経済の比較的順調な復興には種々の理由を数へることが出来やう。

(2)

第一にベルギーが戦後巨額の対外債権を持つたので国内経済の復興と国民生活の安定に必要な原料資材或いは必需品の輸入を支障なく行ひ得た事實は最も大きな原因であつた。この巨額の対外債権はアフリカの植民地から聯合國に供給した大量の戦時物資（原子爆弾の主要原料たるウラニウムも含まれる）あるの代價とか聯合國軍のベルギー駐屯及び同國經濟機關利用に関する費用支拂などから生じたものである。

(二)

この結果戦後のベルギーは必要物資をどしどし輸入しまた國內で生産される物資を専ら國內需要に振向けることが出来、國內經濟の平常化を容易にする事が出来た。

金及び外貨保有高の増加

戦後の今日までの巨額な入超にも拘らずベルギー銀行の金及び外貨保有量は一九四四年十月に比し本年秋には四百五十億ベルギーフランも増加してゐる。

(三)

更に對米戦時及び戦後貸借が清算されると右とほぼ同額の米弗がベルギー銀行の手に入る見込である。聯合内閣による政策の實施

二

(一)

通貨金融施策

通貨施策

このやうな有利な環境に加へる一方社会民主党を中心とする左派政黨聯合の内閣が健全な財政經濟政策の遂行に努められたこともベルギー國內經濟の復興を助長するに與つて効果があつた。

(1)

戦後ベルギー政府が實施した最初の經濟安定策は通貨金融の整理を中心とするインフレ対策であつた。一九四四年秋独逸軍の占領から解放されると同時に政府は流通紙幣の交換、銀行預金の封鎖などによる通貨流通高の收縮を漸行した。

その結果独逸軍の占領から解放された當時一千五

百六十億ベルギーフランにのぼつたが國內紙幣流通高は四百四十億ベルギーフランに減少した。

(2)

その後國內經濟の復興進捗に伴ふ通貨需要並びに物價安定、その他社會施設と聯合軍の駐屯費負担などによる國家支出の増加に伴つて、紙幣流通高は再び膨張して七百億フランを越ゆるに至つたが、昨年未頃からは大体七百億乃至七百三十億フランの間で安定するやうになつた。

(3)

昨年十二月末の通貨流通高七百三億七千六百萬フランに對し本年二月末の七百三十一億四千三百萬フランが最高で、その後累月少額ながら減少し、本年七月末には七百十八億六千二百萬フランとなつた。

(一)

る。

銀行預金の封鎖と一部解除

(1) 戦後の通貨流通高収縮のため封鎖された銀行預金は総額六百三十五億フランに達し、その大部分が通貨整理公債といふ名目で國庫の用に供された。

(2) この思ひ切つた資金封鎖は通貨流通の収縮に大きな効果があつたが、同時に民間における戦後金融の拘束に伴ふ國民經濟生活の困難も決して少くなかつた。

併レインフレ防止の大局から見て、今日までベルギー政府はこのデフレ政策を嚴守し、國民もまた大體に於て政府の方策を支持して犠牲を忍んである。

(3)

最近國內經濟の安定が相當に進捗したのに鑑み、政府は銀行預金の一部解除を行ふことに決した。

解除に際しては社會政策的な見地から先づ一萬五千フラン以下の小口の封鎖預金の解除から始めるとになつたが、今後解除された資金が健全な投資に振り向けられることを前提條件に封鎖銀行預金保有者の金融状況を考慮して漸次廣範圍に亘つて解除が実施されるものと期待される。

(三)

デフレ方針不変

(1) 併し政府の通貨膨脹防止と金融引締方針そのものには原則的な変更はない。

原料資材及び勞働力が百パーセントに利用されて

るる今日のベルギー經濟狀況では、資金供給の増加は生産の増加となりず、むしろ賃銀及び物價の暴騰を招く惧れがありそれを極力避けねばならぬとの見解を政府は支持してゐる。

(2) 従つて財界方面の批判が相當あるにも拘らず、戦後の通貨金融整理工作の一つとして実行して來てゐる嚴重な金融國家統制は今後も戦後金融政策の基礎として持続されやう。

(四) 金融統制の励行

(7) ベルギーの戦後金融統制が如何に嚴格に行はれてゐるかは本年二月に實施された金融統制令によつてもうかがはれる。

(2) それによれば金融機關は預金總額の六十一パーセントに達する金額を大藏省証券で保有して國庫の資金調達を助けねばならぬ。その上預金總額の四パーセントは現金その他の資産で常に準備して置かねばならず、結局資金の六十五パーセントまでが統制され民間の自由な金融には利用出來ぬこととなる。

(3) 預金利子よりも遙かに低利の大藏省証券に対する投資割合が非常に大きいため金融機關の経営が困難になるばかりでなく、民間の資金運用はこの金融統制令を基礎にする嚴重な國家統制のため著しく窮屈になつてゐる。併し政府はインフレ防止の大局的な見地から従來の金融統制方針を固守してゐる。

三 財政施策

(一) 序 説

民間経済における過剰資金の收縮とともに國庫收支の均衡を図ることもインフレ防止の重要を対策でなければならぬ。

この点についてはベルギー政府の今日までの努力は國民過剰購買力の吸収の意味からも主に國庫收入の増加に集中された。

(二) 増税と國庫收入の増加

(1) 民間資金の國庫への吸収とともに廣範圍に亘る戦後増税を断行した。

戦後特別税としては資本税、独逸軍占領當時の對

獨取引によつて生じた利益に對して百パーセントの課税をなす戦時利得税の面税が賦課された。

(2) ベルギー政府の戦後増税處置は國內經濟の全般的な復興と相俟つて國庫收入の著しい回復をもたらし

た。
本年上半期の國庫經常收入は百六十四億九千八百萬フランに比ば八十九パーセント方増加し、それに戦後特別税収をも含む臨時收入を加へると國庫の收入總額は二百二十五億二千七百万フランとなつてある。この調子で行けば本年中の國庫收入は豫算見積に比ば百十億フランの増加を見込まれる。

(3) 本年中の豫算は歳出四百五十億フランに對し歳入

三百五十億フランが百十億フランの赤字となつてゐるが國庫收入の増加で豫算上の赤字は相殺される勘定になる。

(三) 國債の減少

(1) 國庫收入の増加に伴つて國債も減少してゐる。獨逸軍の占領から解放された當時の一九四四年八月に千五百六十億フランであつた國債は、昨年十月には二千百二十億フラン、本年三月には二千八百三十億フランと増加してゐるが、短期國債の減少を主な理由に本年六月末には二千七百八十億フラン、八月末には更に二千五百七十億フランと減少してゐる。

五 今後の見透し

(一) 國庫支出縮減の困難

(1) 流通通貨の膨脹停止、國庫收入の増加、國債の減少等の裏から見ても、戦後ベルギーのインフレ防止を基礎とする経済復興政策は一年半余りたつた本年春以來漸くその効果を顕はし始めたと云つてよい。併し國庫の收支均衡に關しては今後なほ多くの問題が残つてゐる。

(2) その中最も重要且つ困難なのは國庫自体の支出縮減で、これに關しては今日まで大著しい成果が擧がつておなひばかりか、國內経済の復興、経済統制の維持、物價賃銀安定策の遂行等の必要から國庫支出

はむしろ増加の趨勢にある。

(3) 本年度國庫豫算面の赤字は國庫收入の増加によつて相殺される見込とは言ふものの、既に今日まで、豫算外の國庫追加支出が、九十五億フランに達し、ある有様なので百億フラン以上に達する巨額の國庫赤字の補填は、依然問題として残されてゐる。

(4) 本年までの財政にあつては、戦後特別税を含む國庫臨時収入が相當の金額に昇り、本年上半期の実績を見ても經常收入の四割近くに達してゐる。この種臨時國庫收入の大部分が明年からはなくなるわけである点、だからでも國庫支出の縮減が困難である限り、適當な財源を他に求めねばならぬ。

(5) 本年八月、ヴァン・アッカー内閣に替つて、ホイスマ

ン内閣は成立當初救済及び民間への資金放出増加の実行を約束したが、ベルギー財政金融の現状に鑑み、この約束は結局極めて小範囲に限りねばならぬ事情になつた。即ち明年度にも、超過利得税は継続徴収され、企業の國税負担は總体として、明年度はむしろ増加を見込まれてゐる。

(6) ベルギー經濟界では、政府が民間經濟の犠牲によつてマデフレ政策を遂行し、國庫自体の支出縮減には手を染めない点を指摘し、増税によつて民間の負担が増大する一方であることとを非難し、行政機關の整理、國營事業の合理化に基く國庫支出の縮減を図らねば

ならぬと要求してゐる。

ベルギー政府は今後國庫支出の縮減にも充分な注意を拂ふであらうが、その実現は容易ではない。ベルギー政府が米國から獲得した借款の他、外國資本の援助強化に注意を拂つてゐるのもこの間の事情を物語るものである。

(二)

戦時損害保償問題

(1)

國庫支出を見るに例へば戦時損害に對する國庫補償は戦後二年を経過した今日まで全然手を着けてゐなかつたが、何時までも放置して置く譯に行かず、最近漸く問題の解決にかゝつた。

(2)

現在政府は先づ五ヶ年計画で二百億フランの國庫

資金を放出して戦時損害に對する國家賠償に着手する方針を決めた。

その財源としては五十億フランの復興公債を発行する。しかレデフレ政策の継続に伴つて資金を拘束してゐるベルギー経済界にとつて巨額の復興公債消化は相當の重荷である。

政府は公債賣出しが豫期の成績を挙げぬ場合には例へば封鎖銀行預金の動員によつて實現した通貨整理公債の例に準ずる強制方法の實行も考慮してゐる。残りの百五十億フランを向ふ五年間に國民連帯責任税の形で一般函税に一定率の一律引上げを行ひ、毎年三十億フラン宛の國庫収入をあげてそれを

賄ふ方針を樹マ、ある。

(3) 戦時損害に對する國家補償がこの二百億フランで十分かどうか。又この財源捻出が政府の計画通りに行くかどうか疑問であるが、いづれにせよ國庫支出の縮小に伴ふ國民經濟の負担軽減はこの点だけからも期待出来難いところであらう。

(三) 物價賃銀安定のための補助金

(1) ベルギー財政の困難は戦時損害に對する國家補償ばかりでなく、賃銀物價安定政策遂行のため國家が支出してゐる巨額の補助費にも由來してゐる。石炭、パン、牛乳、農産物資の低價格維持のため本年中に國庫が支出する補助費だけでも七億三千万フラン以

上に達し、豫算歳出の十六パーセントを占めてゐる。

(2) この種國庫補助費を削減することは重要商岳、特に生活必需品價格の著しい騰貴、延いては賃銀の引上げを意味し、ベルギー戦後經濟政策の基礎たる物價賃銀安定策の放棄となる。

最近石炭價格の引上げや炭坑その他一部産業部門の勞賃引上げなどが行はれてベルギー政府の物價賃銀安定策に変化を來したかの感を與へてゐる。それは勞働不足と並んで經濟再建途上の最大の癥である石炭不足に對してその増産を目的とする處置があり、政府は從來の物價安定、賃銀停止の根本方針には何等変更のないことを再三再四言明してゐる。

(3)

政府は國庫負担と手持外貨の動員による輸入物資の供給で小賣物價を、平均して十パーセント程度引下げるのに成功し、間取引價格と公定市場價格との差も目立つて狭くなつてゐるが、それでも戦前の水準に比ぶればベルギーの物價は著しく騰貴してゐる。

(4)

一方賃銀の水準は全般的に見て物價高には及ばず、従つて労働者方面にも政府の賃銀停止政策には相當の不滿があり、それは時々部分的争議となつて表面化してゐる。併し労働者は全体としては賃銀停止による犠牲を忍んで政府の低物價政策を支持し、全國労働會議でも賃銀停止の続行を約束して來てゐる。労働者側がこのやうに政府のデフレ政策を支持して

(5)

來てゐることとは、ベルギーの經濟復興は少からぬ重要な役割を演じてゐる。

(6)

この協力を確保し賃銀騰貴等から來る物價の騰貴を防止する意味合ひから、ベルギー政府は必需品其他重要物資の價格騰貴防止に努めねばならず、従つて低物價維持に必要な國庫の補助金支出を削減する譯には行かぬ。

(四)

商工業利潤率の縮小や中間取引の整理に伴ふ物價引下げも行はれてゐるが、その効果は極めて限られてゐる。
社會政策關係の支出
低物價維持のための補助金支出の他、労働者の負

担を軽減しその生活改善のための社会政策関係の國庫支出もまた相當の額にのぼつてゐる。

ベルギー政府が戦後比較的大胆に実行に移した社会法は、それに伴ひ國庫負担が決して少くなかつたが、政府のインフレ対策に対する労働者方面の協力を獲得し産業平和を獲得する上に與つて力があつた。輸出價格引下げの補助金

(五)

(1) ベルギーの國內物價水準は政府の低物價政策にも拘はらず戦前に比べ著しく騰貴してゐるが、同時に米、英などの物價水準に比べても相當の割高になつてゐる。その結果ベルギー政府は輸出價格引下げのため、かなりの額の國庫補助費を支出してゐる。

(2) 戦後、今日までに各種のルートから入つて來た外貨約二百億フランがベルギーの巨額の輸入超過を賄つた。併しベルギー銀行の金保有及び外貨準備の著しい減少延びて通貨の對外價値に對する不安を招かず、今後も永く巨額の輸入超過を続ける譯には行かない。

(3) 従つて本年初以來ベルギーの貿易政策は輸入中心から逐次輸出振興策に移つて居り、政府は輸出入貿易の振興を妨げる各種の制限を極力撤廃するやう考慮を拂つてゐる。

(4) 昨年十二月には輸出は僅かに輸入の三十八パーセントに過ぎなかつたが、本年七月には既に七十二パー

1セントに達してゐる。國際的に物資不足の状況が
 継続してゐる今日、ベルギーの輸出は價格の割高が
 も拘らず順調に増加して居り、政府が本年初めに樹
 立した本年中の輸出目標二百億フランを達成出来る
 見込みである。

併し今後更に輸出を増進するためには割高をベル
 ギー輸出價格の引下げが必要との矣からも輸出保
 護費支出の急速な削減は期待されたい。

五、結 論

(一) 戦後二年間に亘るベルギー政府のデフレを基調とす
 る國家經濟の安定策は大体に於て効果を擧げてゐる。
 その特徴の一つはデフレ政策に伴ふ國民經濟の大きな

犠牲にも拘はらず勞資両方面の原則的支持を受けてゐ
 る点である。勿論、そのため政府は一面において廣汎
 な社會政策を實行し、賃銀停止に伴ふ勞働者方面の苦
 痛を緩和して産業平和の確保に努めると共に、他方徹
 底した國家統制の持續にも拘はらず、私經濟活動の根
 源に關しては比較的穩健自由な態度を採つて少からぬ
 民間企業の政府經濟政策に対する協力確保を圖つてゐ
 る。

(二) ベルギー政府のこの態度は産業國有化問題に最もよ
 く現はれてゐる。戦後歴代の内閣はいつれも社會黨を
 中心とする左派政黨聯立内閣であるにも拘らず、産業
 の國有化に殆んど手を染めず、僅かに増産を目標とす

る炭鑛業の整理合併に干渉したのと國立銀行の國有化は政府が國銀株式二十万株、二億フランを買戻すものであるが、株主に対する賠償は相當穩健なもので大体四パーセント國庫債券が交附される模様である。

(三) 政府がこのやうにデフレ政策を続けるのに対して労働者は勿論企業方面の實質的負担は増加し殊に國庫支出の膨脹がこの傾向を増進してゐるので労資ともに決して政府の施策に百パーセント満足してゐるわけではない。たゞインフレの激化を慮つて國民全体がよく犠牲を忍んでゐるのであり、問題はベルギー政府がその經濟政策に対し何處まで國民の支持を確保し続けるか懸つてゐる。